

生涯学習の窓

教育・文化・スポーツの
ホットな情報をお届けします。

■村民フロアカーリング大会開催

占冠村フロアカーリング愛好会主催の村民フロアカーリング大会を下記のとおり開催します。

フロアカーリングは、子どもから高齢者の方まで楽しめる競技で、誰でも一緒に楽しむことを基本理念としています。当日の午前中には、愛好会の会員が初めての方に指導いたしますので、大会申込時にお申し出ください。

日 時：平成27年11月14日（土）14：00から
（受付13：00から）

場 所：占冠村コミュニティプラザ

競技方法：団体戦（4人制または2人制）で行います。年齢制限はありません。

申し込み：平成27年11月7日（土）までに下記お問い合わせ先までご連絡ください。

※個人の申し込みの場合は、事務局でチーム編成いたします。

お問い合わせ先：影山 孝（56-2087）
赤石 秀明（56-2354）



■本を寄贈していただきました

占冠村公民館では、北海道新聞の紙面企画「本の贈り物プロジェクト2015」に応募し、出版社20社から186冊（約24万円相当）の本の寄贈を受けました。

この本は、村内の図書室での貸出しや読書イベントなどで活用していきます。



■負けられない戦いがそこにある！

毎年恒例の村民フットサル大会を下記のとおり開催します。

少しでも運動不足だと感じたあなた！ぜひご参加ください。初心者・経験者どなたでも参加できます。



競技は、小学生・女性の部（1チーム5名）と中学生以上の部（1チーム4名）の2リーグ制です。人数が足りずチームができない場合でも、事務局でチームを編成しますので、お気軽にご相談ください。みなさんのご参加をお待ちしています。

日 時：平成27年11月21日（土）9：00から

場 所：占冠中学校体育館

申し込み：11月16日（月）までに占冠村教育委員会社会教育担当（TEL：56-2183）へご連絡ください。

■“ことば”は未来をつくる道具

10月10日（土）、占冠村コミュニティプラザにてフリーアナウンサーの村松真貴子さんを招いての講演「朗読とお話の会」が開催されました。

プロの朗読を占冠村の皆さんに届けたいと全国の方から支援を得て実現したこの講演には小学生や保護者、学校関係者、地域から約100名が参加しました。「おこんじょうり」（作：さねとうあきら）の朗読のほか、参加者との発声練習やナレーション体験などが行われました。村松さんは、「生きることは居場所をつくること、心地よい居場所をつくるために“ことば”という道具をつかって自分の未来を切り拓いていってください。」とメッセージを伝え、最後まで笑いあり感動ありの講演となりました。



【野生動物対策の状況について】

村内の野生動物に関する情報をお知らせいたします。



エゾシカ
10月初旬、シカたちは冬毛に変わり、発情期を迎えます。雄は黒々として奇声を発し、秋の物悲しさをかもしようです。

9月の駆除捕獲数は、前月より10頭減の20頭でした。過去3年平均が約18頭なので、まずまずです。10月も同程度の期待ですが、9日までに3頭と、やや苦しい状況です。

一方、狩猟（猟区のガイドハンティング）では、今期初の入猟者が、無事に1頭を捕獲しています。住民の皆様や森林管理署のご協力のもと昨年位に設置した占冠村猟区は2度目の猟期を迎えました。気持ち新たに安全第一で運営してまいります。



駆除のために実施しているシカ誘引の罠試験の様子（双珠別地区）



ヒグマ
10月に入り、一般道路沿いでの出没は減りました。デントコーンの収穫も終わり、一段落といったところです。この夏、デントコーン絡みでは4頭のヒグマを駆除しましたが、収穫まで食害が続きました。駆除されたのは若くて経験が浅いと思われる個体ばかりです。一方で人目を避ける術に長け、箱わなには近づかない、畑通いに慣れた個体が少なくとも3頭、別にいたと見られています。こうした個体に対しては対応が難しくなっていますが、将来的には圃場の監視システムの構築や、個体識別技術の導入などにより、効果的な対策を

■お問い合わせ

林業振興室 地域おこし協力隊

電話 56-2174

めざしたいと考えています。

秋は山林内での遭遇について特に注意が必要な時期です。ヒグマは冬ごもりに向けて食欲旺盛になり、ミズナラ（ドングリ）やオニグルミ、コクワ、ヤマブドウを懸命に食べていると思われます。今年は占冠村も含め、全道の広範囲でミズナラが不作であり、ヒグマの行動が余裕なく性急になることも危惧されま



大人の雌グマ（9/18中央地区）

ず。釣りやキノコ採り、登山などで山林に入る際は、音を発する、仲間と行動する、ゴミを捨てないなど、ヒグマに気をつけて行動して下さい。

ヒグマに関する情報は林業振興室へお願いいたします。



アライグマ
春から断続的に実施してきた箱わな捕獲は、10月2日をもって一旦終了しました。今年度は過去最多の7頭を捕獲しています。また、交通事故死は3頭分の情報がありました。皆様からお寄せいただいた情報により、少しずつですが対策を進めることができ、感謝申し上げます。

これまでの情報から、分布域は顕著な拡大を示唆されていないものの、中央、占冠、二ノウ地区において繁殖していると見られます。今後も、有力な情報に対しては随時、捕獲に臨みますので、ご協力をお願いいたします。

こちら駐在所



です

■冬の交通安全運動

〜ストップ・ザ・交通事故

めざせ安全で安心な北海道〜

実施期間 11月11日〜11月20日までの10日間

運動重点

○高齢者の交通事故防止

○凍結路面等のスリップによる交通事故防止

○飲酒運転の根絶

【交通事故防止のポイント】

ドライバーは

◆早めに冬用タイヤに交換する

◆昼間に降った雨が夜間に凍ってブラックアイスバーンとなるので、路面が出ていても油断せずスピード

ダウンを心がけましょう

◆トンネルや橋の上、日かげなどは凍結しやすいので

注意しましょう

◆日没が早まるので歩行者や自転車の見落としに注意

しましょう

◆飲酒運転は絶対にやめましょう

◆すべての座席でシートベルトを着用しましょう

歩行者は

◆横断前に左右をよく見て渡りましょう

◆外出時は明るい色の服装で夜光反射材を身につけま

しょう

自転車は

◆自転車安全利用五則を守りましょう

占冠駐在所
56-2110